

すがわら進 News

川崎市議員

小さな声を 大きな力に



すがわら進ニュース 第129号

発行者：公明党川崎市議団
発行人：菅原進
住所：川崎市多摩区登戸3095
電話：044-933-2043
印刷所：光明印刷
(幸区塚越4-345-105)



ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。
それが「すがわら進」の夢です。

平成22年第3回定例会

すがわら進議員の一般質問の内容

1 平和施策の推進 (核兵器禁止条約) について

平和施策の推進では、被爆者の方の声を実現するために、世界の地方自治体が加盟している平和市長会議を通じ、核兵器禁止条約の実現と、2015年には広島市と長崎市で「核廃絶サミット」の開催実現を訴えるよう要望しました。



実物大の原子爆弾の模型

2 生物多様性の取り 組みについて

生物多様性については、今年10月に名古屋市で開催される「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」の国際自治体会議で、川崎市が取り組んできた地球温暖化対策や世界でも認められた里地里山に示される自然保護の成果を発表するよう要望。併せて世界の生物多様性の保全を推進するよう要請しました。



100万本植樹を推進する「すがわら」議員

3 登戸土地区画整理 事業について

(公園設置、盆踊りの復活、
自治会館建設、商店街支援)

登戸土地区画整理事業については、市側の事業完了が平成27年度となるとの答弁に対して、一層の努力で早期実現するよう求めました。

また、町会の盆踊りの復活、自治会館建設への援助と、事業推進に協力している商店街への特別支援を求めました。



宿河原4丁目の盆踊り

4 財政について (地方税財源の充実、都市経営)

5 平瀬川の整備状況と 公園整備について

すがわら議員は上記の5項目の質問の準備をしました。時間の関係で残念ながら3問で終わりましたが、充実した活発な議論となりました。(詳細はホームページをご覧ください)



実績
①

東生田地域「おし沼」停留所から 向ヶ丘遊園駅東口まで市バス路線が延伸

都市計画道路向ヶ丘遊園駅管生線の「おし沼」停留所から稲生橋交差点までの道路整備が大幅に遅れておりましたが、関係者の協力により、ようやく道路の拡幅整備が完成しました。これに伴い、「すがわら」議員が早期実現を要望してきたバス路線の「おし沼」から向ヶ丘遊園駅東口までの延伸が平成22年6月に決定し、7月31日より実施されました。

【写真】完成した「おし沼」停留所から稲生橋交差点までの道路整備



実績
②

「歩行者の安全対策」

東三田と柵形地域の県道横浜生田線(浄水場通り)は、車輛の通行量が増加しているにもかかわらず、歩行者用の道路整備が大幅に遅れ、また大型の共同住宅が完成することで地域の人口も増加。歩行者の安全対策が強く求められておりました。「すがわら」議員は道路拡幅の用地取得が終わっている地域から暫定的に、歩行者への安全対策のために道路整備を行うよう、平成22年5月に要望。この7月から暫定整備が始まりました。



【写真】整備がはじまった東三田と柵形地域の浄水場通り

実績
③

「登戸駅前に 公園広場が年 内に完成」

登戸土地区画整理事業が大幅に遅れ、当初予定されていた公園広場の土地も現在は他の目的で利用されている現状です。しかし、この地域は人口が急増しており、公園広場としての利用を求める声が多く寄せられています。これに呼応して「すがわら」議員は、予定地に暫定利用として公園広場の開設を強く要望。その結果関係者の努力もあり、3号街区は公園広場として、平成22年内に暫定利用することが決定しました。

遊具も設置され、周辺地域のお母さん方からも大変期待されています。



市議会議員

すがわら進 暮らしの110番

市民相談
お気軽に!

控え室
自宅

電話：044-200-3361

電話：044-933-2043

FAX：044-933-1950

すがわら進のホームページをぜひご利用ください!

URL <http://www.susumu-news.com>

E-mail susumususumu@muf.biglobe.ne.jp

すがわら進の
プロフィール

●公明党神奈川県本部総合選挙対策局長 ●公明党川崎第3総支部長 ●多摩第2支部長 ●中央大学学生会川崎支部長 ●元協議員 ●学校法人中央大学元商議員 ●海城学園海原会常任幹事 ●昭和22年、秋田県生まれ。 ●海城学園中等部、高等部、中央大学法学部卒。 ●デンマークの船会社マースクラインに18年間勤務。 ●その後、衆議院議員政策担当秘書を経て、平成11年(1999)に川崎市議会議員に初当選。以来3期連続当選。